

つくる展

TASKOラクトリーのひらめきをかたちに

うごくアートが大集合！



Untitled (Making #235), 2021 © Nottingham
Image courtesy of TASKO and Studio Kainthorn

2025年

7/19(土) - 8/24(日)

開館時間 9:00 - 17:00 (入場16:30まで)

休館日 月曜休館 (ただし、7/21、8/11は開館し、翌日の火曜休館)

観覧料 一般・大学生 1,000(800)円
小中高生 500(400)円

* () 内は前売りまたは20人以上の団体料金。前売り券は豊橋市美術博物館、豊橋市二川宿本陣資料館、豊橋市役所じょうほうひろば、チケットぴあ(Pコード: 687-273)・CNプレイガイド(CNC-37734)で7/18まで販売。

* 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と引率の方は1名無料(ミライロIDが利用できます)。

* 「ほの国こどもパスポート」をお持ちの東三河地域の小中学生は無料。

* 豊橋市在住70歳以上の方は割引料金(500円)。

特別展示

愛知県立豊橋工科高等学校が
「産学交流プロジェクト」で
アートユニット「明和電機」と
手がけた作品を特別展示します！

主催・会場 | 豊橋市美術博物館 協力 | 大人の科学・株式会社Gakken
企画制作 | 東映株式会社 企画協力 | 株式会社TASKO



豊橋市美術博物館
TOYOHASHI CITY MUSEUM OF ART & HISTORY



つくる展

夏休み
自由研究の
ヒントに!



「ひかりの3原色」

さまざまな企業やアーティスト、デザイナーとアイディアを形にし、幅広い分野で活躍してきたアートファクトリーTASKO。その豊かな発想力と優れた技術力によってユニークな作品を生み出してきました。本展は「つくる」ことにスポットをあて、TASKOがこれまでに制作してきた作品だけでなく、新たなオリジナル作品を加え、多様な視点でのものづくりの魅力を紹介します。回転や昇降などのシンプルな動きから、光や影を用いたさまざまな現象の再現、モーターやコンピューターを駆使したストーリー性ある作品まで、その構造だけでなく、**ひらめきをかたち**に変えたエピソードを合わせて紹介することで、「ものづくり」の不思議やおもしろさに迫ります。

想像力・発想力・創造力が刺激される体験から、この夏きっと何かを「つくりたい!」ワクワクする展覧会です。

TASKOとは?

明和電機製作チームの元メンバーが2012年に結成したクリエイティブ・アートカンパニー。美術・舞台制作、プロデュース、設計制作、デザイン&ウェブそれぞれの専門スタッフとスキルが結集し、さまざまな素材と手法、ユニークな提案力と確実な技術力で、多くの作品に携わってきました。日本国内に限らず、海外でも活躍し、業界を驚然とさせる、ものづくりのプロ集団です。

TASKOファクトリーのひらめきをかたちに

札幌国際芸術祭
出品作品
クワクボリョウタ
とのコラボ作品も!



「札幌ルーブリック」



フォトスポット
もいっぱい!

「フラワーディスプレイ」



光・音・香り・動き
五感で体験+

「パフォーミング・オルガン」

イベント

TASKO オープニングトーク

7月19日(土) 11:00-12:00、14:00-15:00

TASKO スタッフによる解説ツアー(展示室で行うため、観覧料が必要です)

TASKO ワークショップ

「デンセグリティをつくろう!」

8月3日(日) 11:00-12:00、14:00-15:00

棒(かたい材料)とゴム(ひっぱる材料)を使って、不安定にみえてくずれない立体をつくってみよう!

定員●各回10名(小学生以上)

※小学生は保護者同伴

参加費●500円

会場●美術博物館講義室

申込●7月15日(火)9:00より申込順

電話受付(0532-51-2882)

協力●愛知県立豊橋工科高等学校



オリジナルグッズ



展覧会オリジナルグッズのほか、「つくる」にちなんだ楽しいグッズも入手できます!



公共交通機関
JR・名鉄「豊橋」駅南より
市営バス「豊橋公園前」下車北へ250m

自動車
国道1号線「八町通三丁目」交差点を北へ
(駐車場70台・駐車料金200円/2時間無料)

豊橋市美術博物館
TOYOHASHI CITY MUSEUM OF ART & HISTORY

〒440-0801 豊橋市豊橋市今橋町1-1(豊橋公園内)
TEL:0532-51-2882 <http://www.toyohashi-bihaku.jp/>